

## 令和6年6月定例教育委員会 会議録

- |   |      |   |   |   |  |
|---|------|---|---|---|--|
| 1 | 日 時  | 令和6年6月24日（月）  | 開 会   | 午前  | 9時30分  |
|   |      |   | 閉 会   | 午前  | 11時00分   |
| 2 | 会 場  | 茅野市役所 議会棟大会議室   |   |   |  |
| 3 | 出席委員 | 教育長<br>教育委員<br>教育委員                                   | 山田 利幸<br>若御子雅英<br>伊藤 美奈                           | 同職務代理者<br>教育委員  | 矢島 喜久雄<br>竹村 節子                                    |
|   | 出席者  | こども部長<br>こども課長<br>学校教育課長<br>文化財課長<br>こども係長<br>教育総務係係長 | 五味 正<br>北澤 賢一<br>渡辺 雄一<br>小池 岳史<br>小平 剛史<br>春日 雅彦 | 生涯学習部長<br>幼児教育課長<br>生涯学習課長<br>スポーツ健康係長<br>生涯学習係長<br>教育総務係主事 | 上田 佳秋<br>笹岡 俊江<br>矢嶋 浩行<br>松田 剛史<br>武居 直樹<br>小池 智也 |
| 4 | 傍聴者  | 2名  |   |   |  |

## 6 月定例教育委員会次第

日 時 令和6年6月24日（月）午前9時30分から

場 所 市役所 議会棟大会議室

### 1 開 会

### 2 前回会議録の承認

### 3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

### 4 議 案

今回はありません

### 5 検討事項

（1）総合教育会議について

### 6 その他

（1）市議会6月定例会一般質問について

（2）市議会6月定例会議決結果について

（3）茅野市奨学金審査会委員の選出について

（4）茅野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

（5）茅野市保育所条例及び茅野市保育所条例及び茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について

（6）茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例施行規則の一部改正について

（7）茅野市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について

（8）永明小学校学童クラブの移設方針について

（9）ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業について

（10）尖石史跡公園の活用について

（11）中学校の部活動の地域移行に関するアンケート結果について

(12) 7月1日付教育委員会事務局職員の人事について

(13) その他

次回定例教育委員会日程について

	7月25日(木)	午前9時30分	「8F大ホール」
(事務局会議	7月12日(金)	午前9時00分	「602会議室」)

7 閉会

○教育長

前回の会議録の承認になりますがよろしいでしょうか。

○全委員

異議なし。

○教育長

後程署名をお願いします。

報告第1号、私からの報告になります。

1日、金沢小学校と永明小学校の運動会がありました。金沢小学校の子どもたちとても元気で、走り方がとてもきれいでした。永明小学校の運動会は地域と一緒に作るという形で、本当に盛り上がっていました。

2日、茅野市総合体育大会の開会式がありました。2月下旬まで、約30チームがそれぞれ運動をされます。

3日、リスの会の皆さんが見えられました。さらに、これからの学校のあり方に関わる素案検討委員会の第1回目の計画についての会議がありました。

4日、5日、6日、7日、10日は記載の通りです。

13日、金沢小のセカンドブック手渡し会がありました。改めて考えてみると、コロナの間、お母さんやお父さんの膝に入って本を読めなかったですが、去年から少しずつ復活してきていて、やはりすばらしいと感じました。

同日、部活の地域移行の検討会がありました。いよいよ具体的にどうしていくのかということについての検討が始まります。

14日、渋谷区と埼玉県鴻巣市を視察しました。渋谷区からはぜひ、茅野市の子どもたちと交流をしたいという話がありました。渋谷区は人口は約20万人ですが、働く場所ということもあり、学校数は20校で単級学年の学校もあるとのことで、茅野市と同じく学校再編について検討しているようです。

15日、諏訪美術展の授賞式がありました。この授賞式も、昨年、今年と再開していますが、コロナの3年間は、展覧会ができませんでした。しかしその間、それぞれの方々の作品レベルが上がってきたと感じました。

19日、運動公園のリスを視察しました。永明小と宮川小の校長先生方が、リスについて知りたいということで、私とリスの会の会長さんで、ご案内しました。

21日、主幹指導主事訪問ありがとうございました。同日、どんぐりネットワークの総会がありました。

25日には金沢小の主幹指導主事訪問があります。同日の大阪市立美術館来訪では、縄文のビーナスを大阪市立日美術館で展示することの挨拶になります。

26日、読書ボランティア交流会図書館協議会、27日、博物館協議会、28日、公民館運営審議会の予定になっています。

私からは以上です。

○学校教育課長

学校教育課7月の行事予定になります。

7月9日、主幹指導主事訪問が永明中学校・永明小学校で行われます。8時30分から5時までの予定です。

同日、学校のあり方素案検討委員会が、夜の7時から8階大ホールで行います。

10日水曜日、教育支援委員会の答申が、午後1時30分から2時半まで、6階602会議室で行われます。

11日木曜日、主幹指導主事訪問が、東部中学校と玉川小学校で、8時半から5時まで予定されています。

19日金曜日、主幹指導主事訪問が、米沢小学校と湖東小学校で、同じく8時半から17時までの予定です。

25日木曜日、定例教育委員会を午前9時30分から11時、市役所8階大ホールで予定しています。

その他、ご案内ですが、28日日曜日には、イングリッシュ・デイ・キャンプを青少年自然の森で行います。ご都合よろしければ、ご覧いただければと思います。

以上です。

#### ○こども課長

こども課、7月行事予定をお願いします。

0123ひろば、ちの地区コミュニティセンターで開催する通常の講座、おはなし会、相談は、表の通りになっています。

その他の行事として、7月1日月曜日午前7時20分から、「青少年非行被害防止全国強化月間」並びに、「社会を明るくする運動強調月間」における街頭啓発をJR茅野駅で行います。ご通知をお送りしていますが、教育長、教育委員の皆様のご出席をお願いします。

20日土曜日、茅野市少年リーダー育成研修事前研修会を、議会棟大会議室で行う予定です。

以上です。

#### ○幼児教育課長

幼児教育課7月の行事予定になります。

7月10日に保育所保護者会連合会が、3園の保育園を視察する予定です。

24日、第2回障害児保育推進委員会、25日、19市保育所主管課長会議へ出席します。

その他、通常の会議は表の通りとなります。

以上です。

#### ○生涯学習課長

生涯学習課では、2日火曜日、女性団体連絡協議会「きらきら たなばた会」が開催されます。

6日は、小泉山体験の森創造委員会の「夏の植物観察会&オオムラサキ観察会」が開催されます。

6日、7日、親子でチャレンジ調べ学習講座は、先週末から始まった全4回シリーズの2回目が開催されます。

9日火曜日、学校開放講座「バトミントンを楽しもう」が始まります。

18日からロングモント市の茅野市のホームステイ交流事業が26日まで開催されます。後程詳細についてご説明します。

24日から8月4日まで調べる学習応援週間となります。

26日金曜日、茅野市人権教育推進委員会へ教育長のご出席をお願いしています。

次ページ、図書館です。

毎週土曜日、平日のおはなし会等々は通常どおり開催されます。

新しいものとしては、26日金曜日に夏休みクラフト講座が開催されます。

次ページ、中央公民館です。

4日木曜日から第17回諏訪がくりゅう会展、12日金曜日から、Rの会23「美術展」、18日木曜日から市民芸術祭発表団体説明会があります。

19日、技術研究会「美研」の美術展、26日金曜日、市民音楽祭発表団体説明会があります。

27日土曜日、夏休みこども体験教室が始まります。

28日、書写サークル・かきかたサークル作品の発表会のロビー展を行ないます。

29日月曜日、茅野どんばん踊り公開講習会の第1回目が開催されます。

生涯学習課からは以上です。

#### ○文化財課長

文化財課では、これまで以上に市民に足を運んでもらえるよう、様々な切り口でイベントを開催しているところです。

尖石縄文考古館からお願いします。

13日土曜日、コロナで長らくちょっと休止にしていた野鳥展を開催します。9月1日までです。

20日、21日は、縄文時代の糸作りに挑戦してチャームを作ってみよう」というイベントを2日に分けて行います。

新規事業として、28日の日曜日、親子で手形・足形アート縄文時代の遺物の中に手形や足形の粘土板が幾

つか見つかったこともあり、未就学児とその親子を対象に企画をやるという計画です。

続いて、八ヶ岳総合博物館/神長官守矢史料館をお願いします。

毎月様々なイベントをやっていますが、その中で7日曜日に、企画展「諏訪で見つけた星の和名、信州で発見された新天体」という企画展が始まります。

15日月曜日、海の日に講演会「海のふしぎ」を開催します。海洋調査船に乗船歴のある経験豊かな、海洋地球物理学博士正木裕香先生を講師に迎えて、地震、海底火山、海底資源についてのお話を伺うイベントとなっています。

文化財課からは以上です。

○スポーツ健康係長

スポーツ健康課から7月の行事予定です。

表に記載の通り、市主催の各種教室が開催されます。

チラシを添付しましたが、7月20日にボールゲームフェスタという新規事業を開催します。元トップアスリートをお呼びして、子どもがスポーツを楽しめるイベントとなっています。

スポーツ健康課からは以上です。

○教育長

意見、質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

報告第3号「教育委員会共催後援」をお願いします。

○生涯学習課長

生涯学習課関係ですが、12件申請があり、すべてに承認としています。  
以上です。

○スポーツ健康係長

スポーツ健康課の後援関係ですが、表に記載の通り、5件申請あり、許可している状況です。

○教育長

意見、質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

検討事項1「総合教育会議について」をお願いします。

○学校教育課長

総合教育会議は、例年8月と2月に開催していますが、今回8月に開催を予定しています総合教育会議の議題について、教育委員の皆様の中で、お考えになられている内容をお話いただければと思います。

○矢島職務代理

今、市では、様々な施設のあり方について検討がなされているようですが、特に社会教育施設のあり方に

ついて、話し合いを持てればありがたいなと思います。  
以上です。

○学校教育課長  
他にありますか。

○竹村委員  
今のご意見に補足して、社会教育施設のあり方について、1つ1つの施設単位で考えていくのではなく、市全体の施設として活用していくことを念頭に考えていければよいと思います。

○学校教育課長  
他にありますか。

○全委員  
意見なし。

○学校教育課長  
いただいた意見を参考に、生涯学習部とも打合せをしながら、最終テーマについて検討していきたいと思っています。貴重なご意見ありがとうございます。

○教育長  
その他1「市議会6月定例会一般質問について」お願いします。

○生涯学習部長  
資料その他1です。  
市議会6月定例会では、2名の議員からそれぞれご質問をいただいています。資料に沿って用紙をご説明します。

まず、机博文議員から質問番号9番「これからの縄文を生かしたまちづくりについて」ご質問をいただいています。小項目1「縄文プロジェクトの現状と課題について」では、平成22年に始まった縄文プロジェクトは、大きな目的のひとつに「市民総学芸員化」があり、縄文文化への関心をさらに高める役割を果たしてきた。「考古館に行ったことのある市民」をより一層増やしていくことが、「市民総学芸員化」を目指すための重要なポイント。令和4年の実行市民会議で、新たな組織体制で第2ステージを進めるとしたが、組織ありきではなく、まず「深く学ぶことからの市民総学芸員化」を目指し、市民の来館を促し、裾野を広げる事業に注力したい。と回答させていただきました。

続いて小項目2「縄文に関心を寄せる方にとって欠かせない場所になるための環境整備と活用について」では、環境整備については、第2期整備基本計画に基づき、史跡公園での樹木伐採や復元住居の維持管理を引き続き行う。また、ハード面に加えて、令和3年度にスタートした「ちの縄文遺産市民ガイド」の活動のほか、数々の新しい企画が既存事業と相まって、縄文に関心を寄せる方々にとって、より一層欠かせない場所になっていく。と回答させていただきました。

小項目3「縄文を生かしたまちづくりの今後の目指す方向について」では、まちをつくるのは「ひと」であり、まちづくりの土台は、ひとづくり。このひとづくりが、今後の目指す方向性。大きなイベントを通じて「縄文文化に触れる」ための機会を提供することが第1ステージとすれば、縄文文化をこれまでよりも深く学ぶことを通じてひとづくりを目指すことが第2ステージ。まちづくりの基礎は「ひと」であり、そのひとづくりにおける学びに、縄文文化の学びが欠かせない。と回答させていただきました。

○こども部長  
続いて木村かほり議員から質問番号16「令和6年度の子育て施策について」ご質問をいただいています。

小項目として4項目いただいていて、項目1「令和6年度の新規の子育て施策について」では、市では、児童福祉と母子保健の更なる情報共有、連携強化のため、R6.4.1に「茅野市こども家庭センター『育ちあいちの』」を設置。

こども部長をセンター長、健康づくり推進課母子保健担当保健師を兼務とし、新たに統括支援員を配置しています。と回答させていただきました。

次に小項目2「拡充した福祉施策について」では、子どもの医療費給付対象年齢を15歳から18歳に拡充。委託事業NP(ノ・バ・ディーズ・パーフェクト)プログラムをこども館0123広場の直営事業へ。不登校支援の考え方が、教室復帰から自立へ向けた支援へ変わった事に伴い「適応指導教室」を「教育支援センター」に名称変更した。と回答させていただきました。

次に小項目3「不登校支援の取組について」ですが、国の『COCOLOプラン』で校内教育支援センターの設置促進が示されたが、市では、R元年に全4中学校へサポートルームを、R2年度に玉川小、R5年度に永明小学にそれぞれ設置し、残りの小学校へミニサポートルームを設置済。5月末に「第1回茅野市不登校児童生徒支援者連絡会」を開催。フリースクール、親の会等と互いの不登校対策や対応について情報共有している。と回答させていただきました。

最後に、小項目4「今後の方向性について」ですが、昨年度、第3次どんぐりプランの中間見直しで、重点的な取組、検討を進める項目を整理、組織体制の充実、各施策などの時点修正を行った。今後は、この見直し結果を踏まえ、「育ちあいちの」、「こどもサポートセンター」による、子どもやその家庭への相談支援をより充実する。と回答させていただきました。

一般質問についての要旨については、以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他2「市議会6月定例会議決結果について」お願いします。

○こども部長

市議会6月定例会議決結果についてですが、6月定例会に提出した議案20件については、すべて承認可決同意となっています。

このうち、教育委員会に関係するものは、議案第41号、53号、54号、56号となります。  
その他2については以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他3「茅野市奨学金審査委員の選手について」お願いします。

○学校教育課長

奨学金審査委員会の委員については任期を2年で委嘱をしています。

資料中の下から2段目にある委員(新規)とありますが、本年度北部中学校校長先生が異動により千野憲



一先生へお代わりになったため、新規の委員として委嘱させていただきます。  
以上です。

○教育長  
意見・質問ありますか。

○竹村委員  
勅使川原委員委員の職名が教育委員のままになっていますので、元を追記してください。

○学校教育課長  
ご指摘ありがとうございます。  
修正します。

○教育長  
他にありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
その他 4「茅野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」、その他 5「茅野市保育所条例及び茅野市保育所条例及び茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について」その他 6「茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例施行規則の一部改正について」をお願いします。

○幼児教育課長  
幼児教育からお願いします。  
その他 4、その他 5については条例になり、前回定例会でお諮りしている内容になりますので、説明は省略させていただきます。  
その他 6、茅野市保育所条例及び茅野市保育所条例及び茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例の一部改正についてご説明いたします。  
この規則については、茅野市子どものための教育・保育給付に関する利用者負担額を定める条例に基づいて、保育料算定に必要な事項を定めています。  
第 3 条については、各条例の備考 3 の規則で定める保育料の軽減対象世帯を定めていて、別表備考 3 の規則を別表 4 に改正を行うものになります。  
この規則については、公布日からの施行となります。説明は以上となります。

○教育長  
意見・質問ありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
その他 7「茅野市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱の一部改正について」をお願いします。  
こども課からお願いいたします。

○こども課長

要綱の改正理由からご説明いたします。

この改正は国が制定した子ども未来戦略に基づいて、ひとり親家庭に対し、就業支援等の強化を図るため、資格取得を目指すひとり親世帯に対する給付金について、短期間で取得可能な民間資格を含む対象資格を恒久的に拡大することを目的として、国の要綱が改正されたことに伴って、市の要綱の改正をするものです。

改正の概要としては、ひとり親家庭の父または母が看護師や介護福祉士等の養成機関において、1年以上就業する場合に、就学の費用を支給するものとされていますが、期間限定の措置として、令和5年度末まで、6ヶ月以上の民間資格を就業する場合も支給対象としていましたが、この措置が恒久的になったことに伴う改正という形になります。今までは1年以上でなければ対象にならなかったものが、6ヶ月でも対象になるということが概略になります。

資料を説明させていただきます。

まず第2条第1項第2号の支給対象者についてですが、改正前は、養成機関において1年以上のカリキュラムの就業することが、支給対象の条件とされ、さらに令和4年4月1日から令和6年3月31日までに就業を開始する場合は、6ヶ月以上就業する場合も支給対象になっていました。改正後では、養成機関において、6ヶ月以上のカリキュラムを就業する場合とされ、こちらも期間限定の措置が無くなりました。

次に第4条第1項です。こちらは支給期間についてですが、こちらに記載されている期間がすでに経過していますので、ただし書き部分を削除することとしました。

次に、第5条第1項第1号についてです。こちらは支給額について書いているところですが、改正分は12ヶ月、（令和3年4月1日から令和6年3月31日までに就業を開始する場合においては）とありますが、期間の限定がなくなったため、改正後では、年月日を削除させていただいています。

第2号では、第1号に記載している以外のものについても同様になりますので、改正後は期間を示す必要がなくなったため、年月日を削除しています。

次に、第6条第1項についてです。こちらは事前相談の実施について書かれている部分になりますが、こちら養成機関において6ヶ月以上のカリキュラムの就業が恒久化になり、期間限定ではなくなったため、改正後では、6ヶ月以上となりますので、年月日を削除しています。

最後、様式2号についてです。養成期間において、1年以上就業する場合に支給するものとされているものを、6ヶ月以上就業する場合も対象になったことに伴い、必要な改正をしています。

なお、この改正後の告示は、公布の日の令和6年5月29日から施行し、令和6年4月1日から適用することとしました。説明は以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他8「永明小学校学童クラブの移設方針について」お願いします。

○こども課長

資料をご覧ください。

項目1については、学童クラブの役割を説明していますので、またご覧いただければと思います。

項目の2が移設の方針となります。永明小学校の学童クラブについては、永明小中学校建替え工事に伴って、現在は旧永明小学校の教室を利用して開設をしています。

令和7年度には、旧校舎が解体されることに伴い、学童クラブをちの地区コミュニティセンターの第1会議室、第2会議室、和室1号、和室2号で行うための改築工事を実施します。

現在の永明小学校学童クラブの状況は、この資料の中段にある表の通りになります。

次のページをご覧ください。改修する部屋の平面図になっています。中央黒字の会議室には点線があり、上下で会議室が分かれており、下の部分が第1会議室、上の部分が第2会議室となり、この会議室の左側に和室1号2号があります。

改修工事の主な内容は、ロッカーや靴箱の物置の設置、学童クラブ事務室とするための改修になります。

項目3をご覧ください。工事等のスケジュールです。

工事は表の一番下にありますが、令和6年の6月下旬から工事に着手していくことになります。

2ページ先に具体的な工事の予定を記載しています。

今回の工事は、旧家庭教育センターの改修工事もあわせて行うため、まず地区こども館の工事を実施します。この工事期間中地区こども館はちの地区コミュニティセンターの和室を利用して開館します。

この工事終了後、9月から第1会議室、第2会議室、第3会議室の和室の3つの会議室の改修を行います。この工事の終了は、12月を予定しています。

来年3月には現在の旧小学校にあります学童クラブを、ちの地区コミュニティセンターの会議室に引っ越しを行い、令和7年4月の新学期から、学童クラブの活動の開始を予定しています。

なお今回の改修に伴う地区こども館の利用者の皆さんへの周知方法としては、ちの保育園、永明小学校、永明中学校を經由して、保護者へデータ配信を使ってお知らせする他、市ホームページへの掲載、ちの地区コミュニティセンター内へ案内を掲示して参ります。

資料1ページの4をご覧ください。

こちらは令和7年度、学童クラブの使用時間帯について、ご説明します。

学童クラブの会議室の使用時間ですが、学童クラブとしての使用は、平日は午後2時から午後8時まで、長期休業時は、午前9時から午後8時までとなっています。

これ以外の時間帯についてはコミュニティセンターの会議室として利用することになります。

説明は以上です。

#### ○教育長

意見・質問ありますか。

#### ○全委員

なし。

#### ○教育長

その他9「ロングモント市・茅野市ホームステイ交流事業について」お願いします。

#### ○生涯学習課長

今年も、ロングモント市と茅野市のホームステイ交流事業が開催をされます。

平成2年に姉妹都市提携が結ばれて、翌年平成3年から事業が続き、令和5年に34年間ということになります。途中、令和2年度から4年度までは、コロナウイルスで中断していましたが、令和5年から再開して、受け入れのみの実施となっています。

来訪期間ですけれども、4月18日木曜日から26日金曜日で、訪問団は別紙の通り生徒が7名、付き添い者が2名ということになっています。

また、保育園、学校訪問を予定しており、今年は、ご覧の小学校、保育園を訪問することになります。

別紙2受け入れスケジュールをご覧ください。18日18時に茅野駅にお迎えして、そのままウェルカムパーティーが、ゆいわーくで開催されます。

19日、早速小学校、縄文考古館を訪問して、午後から空手体験などをしていただきます。

20日土曜日、21日日曜日はファミリーデーということで、ホストファミリーの方々と過ごしていただきます。

22日月曜日は、宮川保育園、長峰中学校訪問があります。

23日火曜日は、市長の表敬訪問を行っていただき、その後市内を観光・見学し、午後には東海大学付属諏訪高校を訪問します。

24日水曜日は、市内をめぐるいただき、皆さんでバーベキューをしていただきます。

25日木曜日は、松本まで足を延ばして、松本城と松本のイオンモールで買い物していただきます。同日夜にはFarewell Partyを行います。

26日金曜日に茅野駅からお帰りいただく予定になっています。

説明以上になります。

○教育長

意見・質問ありますか。

○竹村委員

ホストファミリーはもう決まってるのでしょうか。

○生涯学習課長

決まっています。

○竹村委員

選出の仕方はどうやっているのでしょうか。

○生涯学習課長

国際クラブにお任せをして、選出していただいています。

○その他10「尖石史跡公園の活用について」お願いします。

○文化財課長

文化財課主催の事業ではありませんが、ちの観光まちづくり推進機構と連携をした事業についてご報告します。

令和3年度から尖石遺跡の再整備を、文化財課で行っています。そうした整えた環境を生かして、6月の1日、2日の土日にかのDMOが主催する1泊2日の八ヶ岳縄文トリップツアーのモニターツアーを開催しました。

内容は、縄文時代の生活やものづくりを、実際に体験していただくものです。

文化財課職員も専門的な立場で協力ということで、アドバイスもしながら3名がツアーに参加しました。

文化財課の仕事は、文化財、遺跡を保存することが第一義的な目的になるので、なかなかその活用まで手が回らないのが現状です。その活用を補い、商品化につなげていくことを目標に、ちのDMOとのイベント開催となりました。

様々なイベントがありましたが、その中で黒曜石を使った石器づくりの体験を、北山の柏原出身で、大学院に通っている両角太一さんを講師にして実際に黒曜石の塊から、縄文時代の道具作りのデモをやっていたいて、その後参加した11人が、実際に体験する活動もありました。

小学校の頃から両角さんは、北山小学校縄文クラブで活動したり、登下校の際に湯川にある遺跡で土器を拾ったりしながら探求心を高め、この道に入ってきたとのこと。将来は学芸員になりたいとお話されていて、そのような方が実際に活躍された良いイベントでした。

2日間参加させていただき、色々な課題が残りましたが、今後、尖石遺跡の新たな活用をちのDMOと考えていければと思います。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○竹村委員

この両角君は、知り合いの方の息子さんということもあり、活動を見学させていただきました。先ほどの総合教育会議にも通じるところがありますが、茅野市にある文化財を通して、彼のような若者がどんどん育ってほしいなと思うと同時に、その環境を大切にしていければいいなと感じました。

○教育長

ありがとうございます。

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他11「学校の部活動の地域移行に関するアンケート結果について」お願いします。

○スポーツ健康係長

茅野市中学校の部活動の地域移行に関するアンケートの結果についてご報告します。

中学校の部活動については、学校部活動から地域へ移行するというガイドラインが国から示されています。それにあたって、中学生の部活に対する現状の思いや、これからの地域移行に対する思い等をアンケートによって調査しました。

調査対象は、中学校1年生とその保護者、小学校5、6年生とその保護者、中学校の教職員の5グループになります。

資料の量が多くなっていますが、注目点を何点かご紹介します。中学生については、部活動に対する意識というところで、高いレベルの技術を取得したい。試合に勝ちたい。といった項目は低くなっていて、仲間と楽しみたい。といった項目が高くなってきているところが特徴的でした。

保護者のアンケートについては、一番懸念されているのが、送迎の問題となっていて、自由記載欄についても、送迎に関する内容が非常に多くなっていました。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○矢島職務代理

アンケートの9ページ目にもありますが、茅野市の部活の地域移行の最終的な姿は、私も同様に気になっていますので、具体的な形について、追々ご説明いただきたいです。

○スポーツ健康係長

いただいた意見については、先日行われた検討委員会の中でも議題になっていて、国からのガイドラインでは、まずは土日から移行していき、将来的には平日という段階的なスケジュールが示されています。土日についてはあくまでたたき台ですけども、原則として合同の活動、4校合同の活動ということで、たたき台とし、事務局から提案しました。中学校の校長先生や教頭先生の意見を聞く中で、種目ごとに性質があり、いくつかのパターンがあり得るということで、学校との連携を取り合って移行に向けて情報共有していきます。

○教育長

それぞれの部活について、指導者の人数が大きく偏っていることについても、説明して下さい。

○スポーツ健康係長

国では、地域連携と、地域移行の2つに言葉を分けていて、現状の学校の部活動に地域の方が外部指導者として入ってくるというのが、地域連携ですね。

学校の部活ではなくて、地域の団体として、中学生が参加するものが地域移行となっています。

○矢島職務代理

送迎にかかる保護者の負担や、指導者の報酬等の費用に係る具体的な案も今後教えていただければと思います。

○スポーツ健康係長

先進地の事例等を聞くと、指導者に報酬、謝礼は、保護者からのご負担によって運営して賄うという自治体もあり、保護者から大きな反響があったという話は聞いています。

○教育長

保護者負担が原則という流れがありますが、部活によってはその額が大きくなってしまう可能性があります。

少子化の中で、今のままでは存続が不可能となってしまう部活動を地域に移行し、子どもたちに運動や活動の機会を与える今回の地域連携、地域移行の流れですが、その一方で保護者負担の問題や指導者の問題も出てきています。

次回からは、休日の地域移行の具体的な調整細かい調整打ち合わせに入ってきます。

その他12「7月1日付教育委員会事務局職員の人事について」お願いします。

○こども部長

教育委員会事務局の人事について説明します。

7月1日付けで、職員の人事異動の内示が示されています。

教育委員会に関わる職員で異動がありましたのでご報告をさせていただきます。

こども部こども課こども係長の小平剛ですが、総務部財政課契約検査係係長として異動が内示されています。

後任については、都市建設部建設関連課建設関係の五味雅美主査が昇任しまして、こども係長となります。

以上です。

○教育長

意見・質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

事務局お願いします。

○教育総務係長

事務局からお願いします。

次回7月の定例教育委員会についてですが、7月25日木曜日、9時半から8階大ホールでお願いします。

事務局会議は、7月12日金曜日、9時から602の会議室でお願いします。

以上です。

○教育長

以上で、6月定例教育委員会を終わりにします。

令和6年7月25日

茅野市教育委員会

教育長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長